

1. 交付金事業の名称            原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体      香川県
3. 交付金事業の実施場所      香川県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

放射線測定機器等を整備し、原子力・放射線及び発電・エネルギーの学習に活用した。

【市町村事業】（高松市、小豆島町、東かがわ市、琴平町、三豊市、三豊市観音寺市学校組合、多度津町）

(1) 実験器具・実験材料の整備

簡易放射能検知器等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    7,123,960円

交付金充当額        7,123,960円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合（理解度）は、実験器具・実験材料の整備事業が目標70%に対して実績80%であった。実験器具・実験材料の整備事業を実施したことにより、教材を用いて授業を行うことで放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心が高まり、原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進された。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合（満足度）は、実験器具・実験材料の整備事業が目標70%に対して実績89%であった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備事業が促進されたと評価できる。